

【公開日】 2026 年 9 月 10 日

作成日 2026 年 6 月 18 日
(最終更新日 年 月 日)

「情報公開文書」

受付番号： 2026-4-073

課題名：深層学習を利用した唾液メタボローム攪乱因子除去技術の開発

研究責任者：株式会社サリバテック 代表取締役 砂村 眞琴

【本研究への試料・情報の利用について】

本研究では、過去に弊社サービスをご利用いただいた方の試料・情報を利用させていただきます。ご自身の試料・情報を「この研究には使ってほしくない」と思われた場合は、いつでも利用を停止することができます。お手数ですが、末尾に記載の【お問い合わせ先】までご連絡ください。利用を拒否された場合でも、皆様に不利益が生じることは一切ありません。

1. 研究の対象

2024 年 11 月以降 弊社サービス「サリバチェッカー」をご利用いただいた方

2. 研究目的・方法

【研究期間及び試料・情報の利用又は提供を開始する日】

研究期間：研究実施許可日 ～ 2030 年 3 月

試料・情報の利用又は提供を開始する日：研究実施許可日

【研究目的】

唾液や血液、尿といった人の体液を用いて様々な病気の診断やリスクの有無を評価する技術をリキッドバイオプシーと呼びます。リキッドバイオプシーは検査に際して外科的な手術などの必要がなく、身体的負荷が極めて少ない検査手法として注目されています。中でも唾液は採取に際して特に身体的、心理的負担が小さいことから、自宅での検体採取を伴うスクリーニング検査※に適しています。しかし唾液には体内の水分状態に応じて濃さが変わってしまったり、ストレスを感じた際に白濁して成分が変わってしまったりする等、特有の問題があります。本研究ではこの問題を、人工知能（AI）技術の一つである深層学習を用いて解決する事を目的としています。

※スクリーニング検査

自覚症状のない方を対象に、社会全体の平均と比較してどの程度病気に罹っている可能性が高いかを示し、早い段階での医療機関受診を促すことを目的とした予備検査です。

【研究方法】

サリバチェッカーを受けて頂いた方の唾液検体の内、検査で使わなかった余りと過去の解析データを用いて機械学習を行い、体内の水分量やストレス反応による成分の変化や、年齢・性別の差による影響を取り除くための深層学習モデルを作ります。

なお、本研究で得られた成果やデータは、将来的に株式会社サリバテック等における新たな検査サービスの実用化や製品開発（商用利用）に活用される可能性があります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：基本情報（性別・年齢）、唾液中代謝物濃度データ

試料：唾液（サリバチェッカーで使用した余り）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご自身の試料やデータを本研究に利用されたくない場合（利用の拒否）も、下記までご連絡をお願いいたします。ご連絡いただいた場合、直ちにデータの利用を停止し、破棄いたします。ただし、ご連絡をいただいた時点で、すでに研究成果が公表されている場合や、個人が特定できない状態（匿名化）でデータが解析・システム構築に活用されている場合などは、データの廃棄や削除ができないことがありますので、あらかじめご了承ください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：〒997 - 0052

山形県鶴岡市覚岸寺字水上 246-2 株式会社サリバテック

TEL：0235-64-8452

Email：clinical_research@salivatech.co.jp

担当者：研究開発部 部長 杉浦 一徳

研究責任者：代表取締役 砂村 眞琴